

組織拡大オルガナイザー研修会を開催しました

8月28日、北海道自治労会館4階ホールで、「組織拡大オルガナイザー研修会」が開催され、組織拡大を担当する産別・地域のオルガナイザー約40名が出席しました。

「組織拡大とは仲間づくりであり、本来、労働組合の本能の部分である」「労働組合の影響力」「最大の社会正義の活動」「情熱・礼儀作法・目標・情報」。「前例にはとらわれない」「座学では無理、実践のみ」「戦略を構築。戦略は緻密であってはならない」…。



8月28日、札幌市内で開催された組織拡大オルガナイザー研修会は、連合中央から二宮アドバイザー、下田組織拡大組織対策局長、そして連合東京から古山組織推進局長が講師となり開催しました。

連合の「オルガナイザー研修会」は、毎年、全国各地の組織拡大担当者が出席し、本部・東京で開催されています。昨年から、地域で、より多くの方が参加しやすいようにと、地方での開催も始まりました。

今年の北海道の「オルガナイザー研修会」は、日本の労働運動を牽引している講師の方々をお招きしての開催です。

文頭の言葉は、研修会で講師陣から教授いただいたもの。残念ながら、研修会の詳細な内容はHPには記載できません。



連合北海道は、これまでも独自の「オルガナイザー研修会」を毎年開催してきました。また、毎月一回、産別の担当者が具体的な取り組みについて意見交換する「組織拡大担当者情報交換会」を開催しており、これは60回を超えています。

今後も、仲間づくり・組織拡大の運動を最重要課題の一つとして連合北海道全体で取り組んでいきます。

